

平成24年(1月～12月)
関東管内の都市ガス事故発生状況
(一般ガス事業・簡易ガス事業)

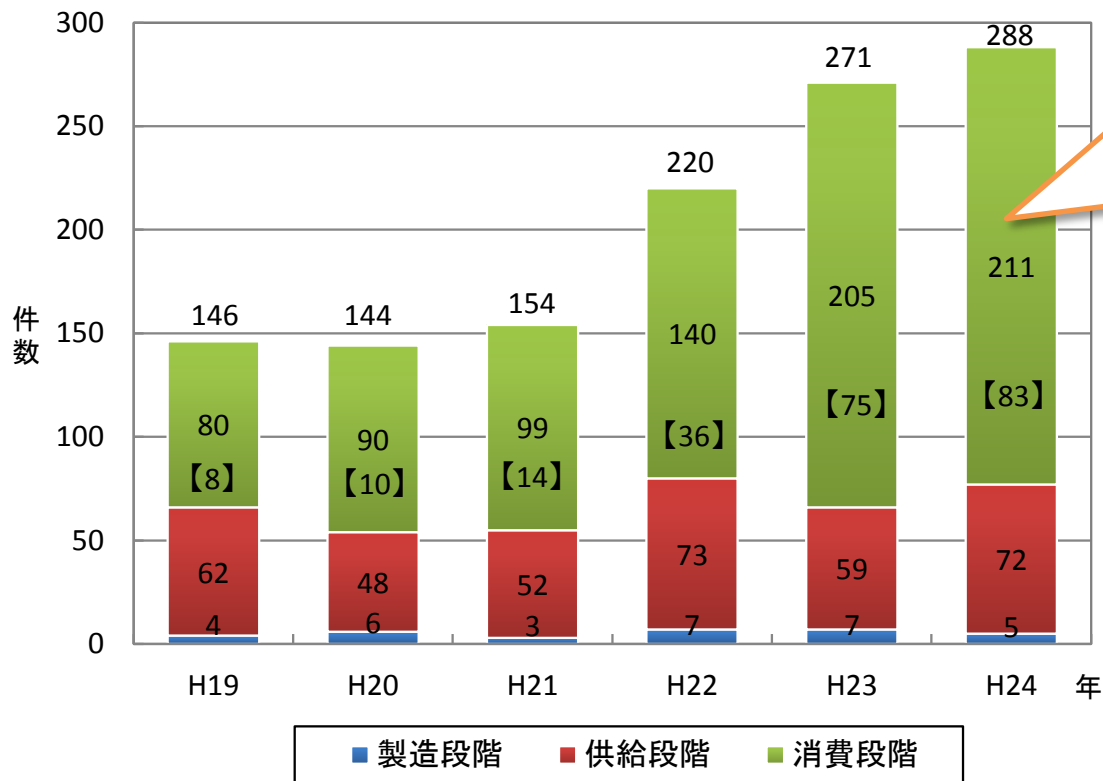
平成25年3月

経済産業省
関東東北産業保安監督部
保安課

事故件数の推移(一般ガス・簡易ガス)

- 平成24年(1月～12月)のガス事故件数は288件(前年から17件の増加(+6.3%))。
- 製造段階の事故が5件(1.7%)、供給段階の事故が72件(25.0%)、消費段階の事故が211件(73.3%)。
- 平成19年からの推移では、製造段階及び供給段階の事故は横ばいであるものの、消費段階の事故は増加傾向にある(BF式風呂釜のケーシング変形事故の報告が増加していることが要因のひとつ)。

■平成19年からの事故件数の推移



●平成24年の内訳

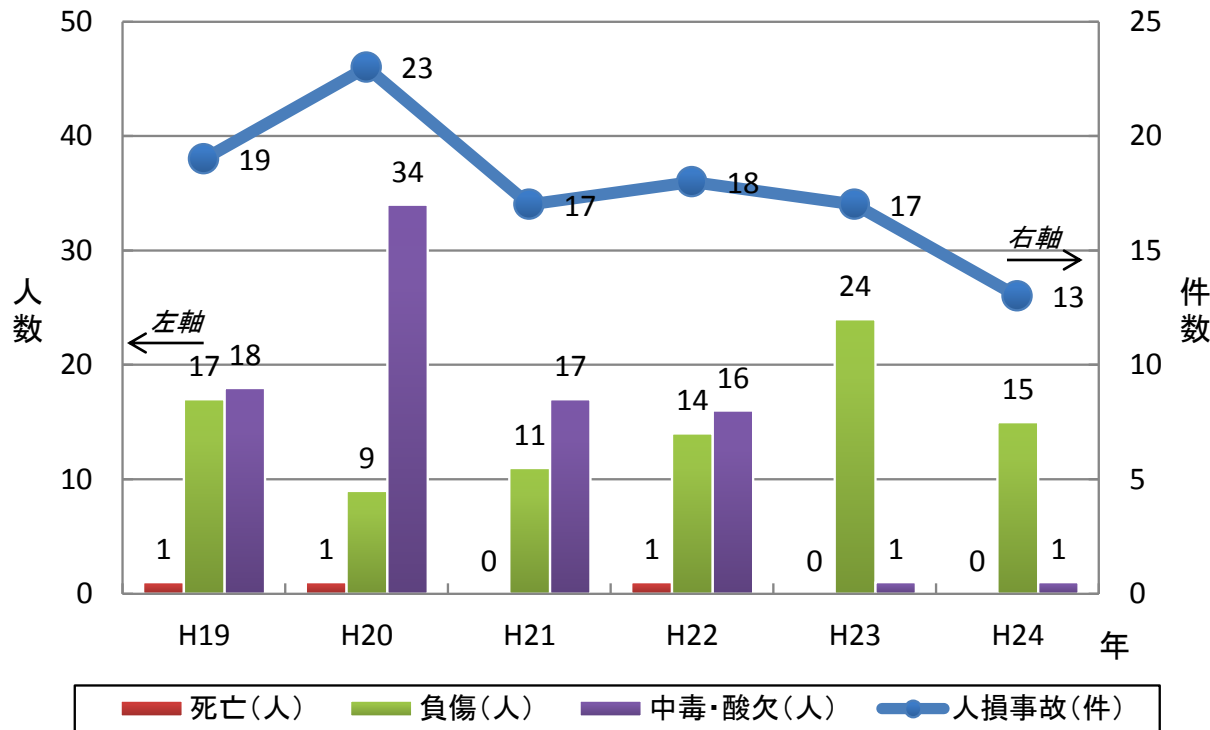
消費段階	211件 (73.3%)
供給段階	72件 (25.0%)
製造段階	5件 (1.7%)

【 】内の件数は、BF式風呂釜のケーシング変形事故件数

人損事故の推移(一般ガス・簡易ガス)

- ▶ 平成24年の人損事故件数は13件、負傷者数は15人、ともに前年に比べ減少。
- ▶ 特に、供給段階における負傷者数が大幅に減少(平成23年:14人→平成24年:0人)。

■平成19年からの推移



■平成24年の人損事故内訳

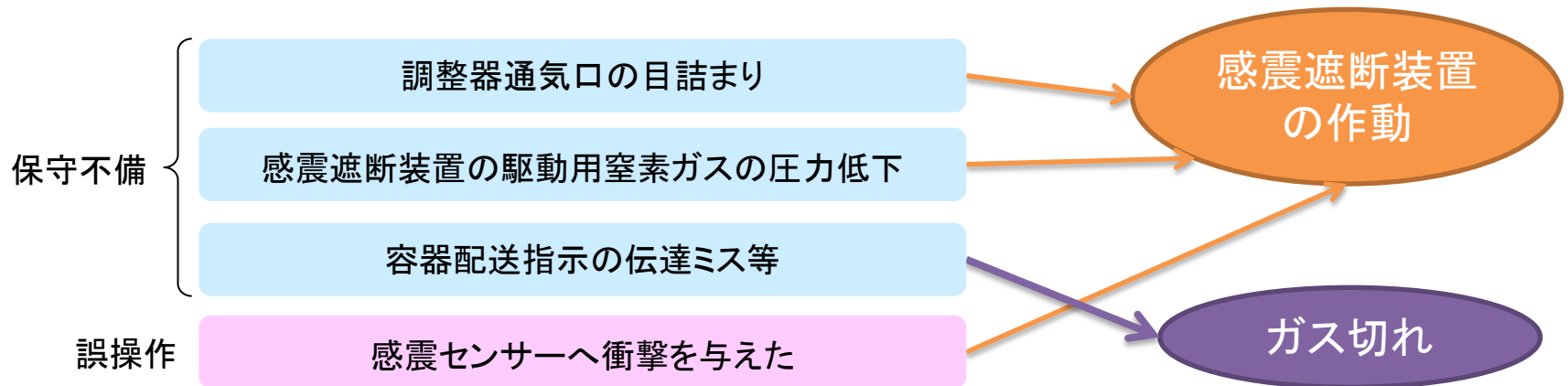
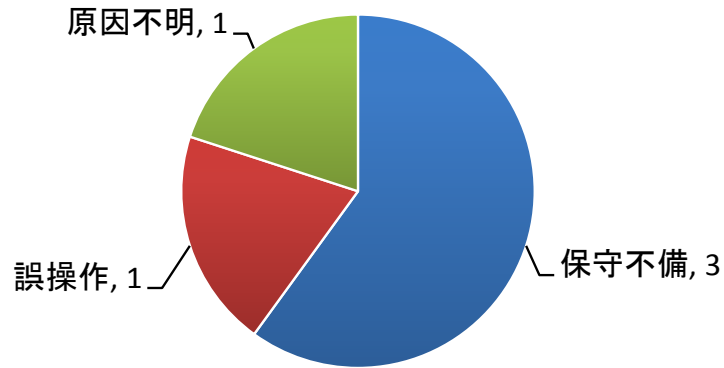
	負傷(人)	中毒・酸欠(人)
製造段階	0 [0]	0 [0]
供給段階	0 [14]	1 [0]
消費段階	15 [10]	0 [1]

[]内は平成23年の人数

製造段階の事故(平成24年 一般ガス・簡易ガス)

- ▶ 製造段階の事故は、全て簡易ガスの特定製造所における供給支障(5件)。
- ▶ 原因は、ガス工作物の保守不備や誤操作により感震遮断装置が作動したこと、ガス容器の配送指示の伝達ミス等によりガス切れとなったことなど。

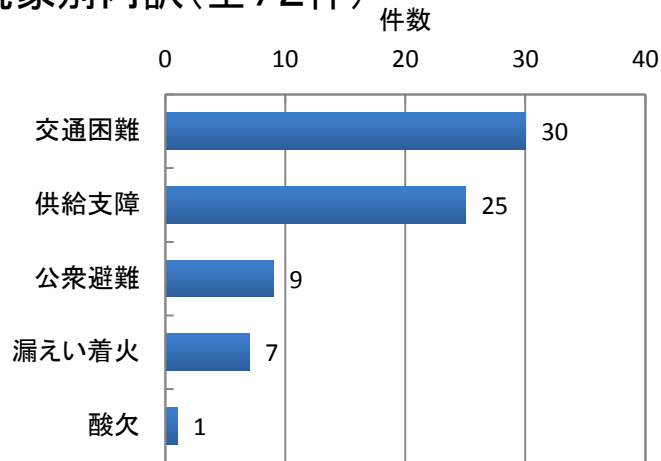
■原因別内訳(全5件)



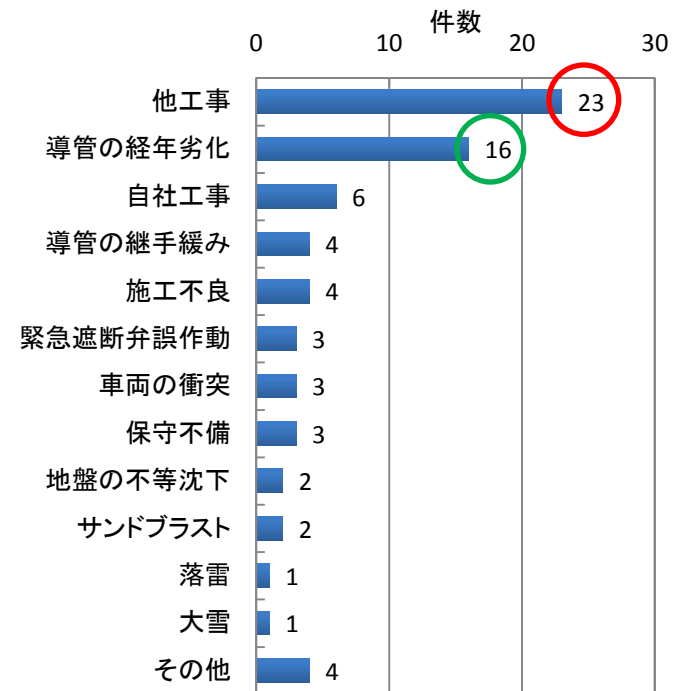
供給段階の事故(平成24年 一般ガス・簡易ガス)

- 供給段階の事故は、ガス漏えいに伴う交通の困難、供給支障、公衆の避難など72件。
- 原因別では、他工事によるものが最も多く23件、次いで導管の経年劣化が16件、自社の導管工事が6件など。
- 他工事による事故では、需要家敷地内の工事(灯外内管・灯内内管の損傷)が78%を占める。

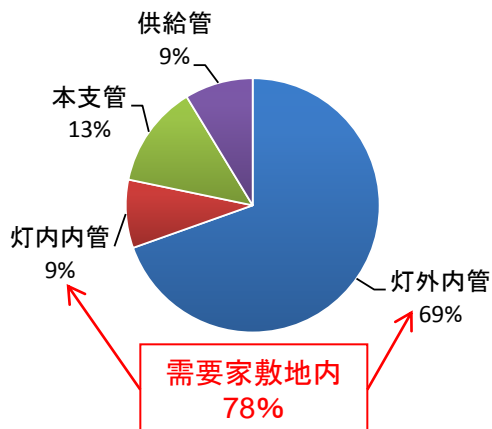
■現象別内訳(全72件)



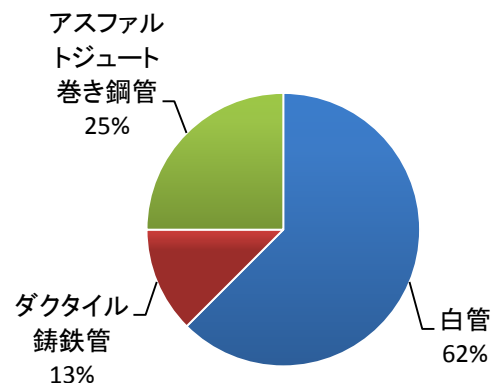
■原因別内訳(全72件)



●他工事により損傷した導管



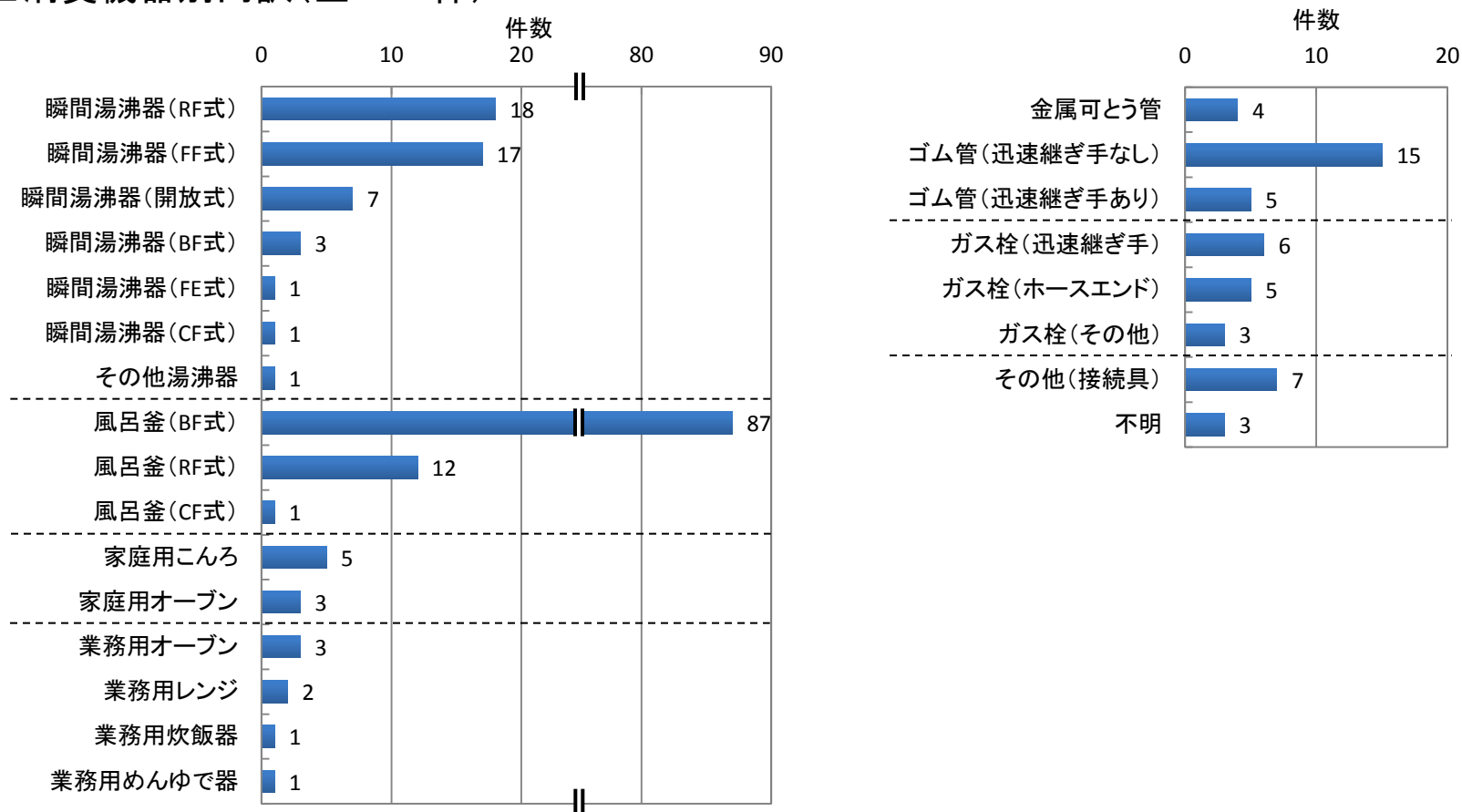
●経年劣化に至った管種



消費段階の事故(平成24年 一般ガス・簡易ガス)

- 風呂釜(BF式): 点火操作を繰り返し行ったことによる異常着火に伴うケーシングの変形など87件(41%)。
- 瞬間湯沸器(RF式): 養生により排気口が閉塞された状態で点火操作を繰り返し行ったことによる異常着火に伴う前面カバーの変形など18件。
- ゴム管(迅速継ぎ手なし): コンロの熱影響を受けたこと、器具への差し込みが不足していたことなどによる漏えい着火が15件。

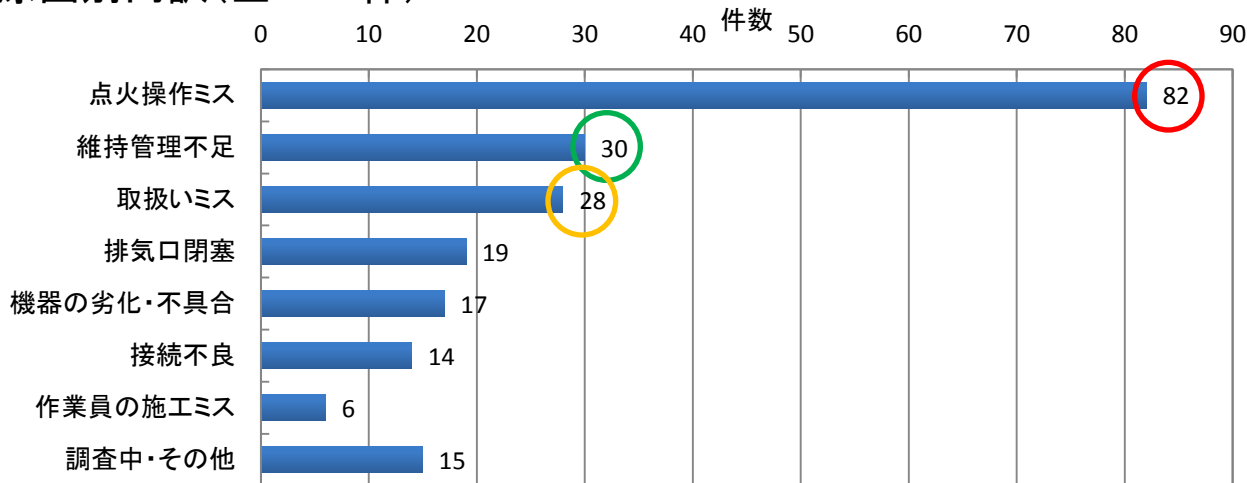
■消費機器別内訳(全211件)



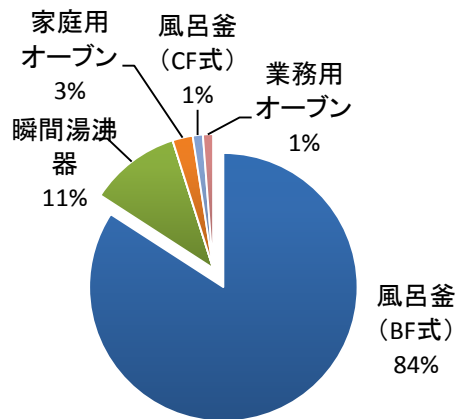
消費段階の事故(平成24年 一般ガス・簡易ガス)

▶ 消費段階の事故は、点火操作ミス(主にBF式風呂釜)によるものが最も多く82件、次いで維持管理不足(風呂釜の冠水、劣化・腐食など)が30件、取扱いミス(ゴム管への熱影響、不使用ガス栓の誤開放など)が28件など。

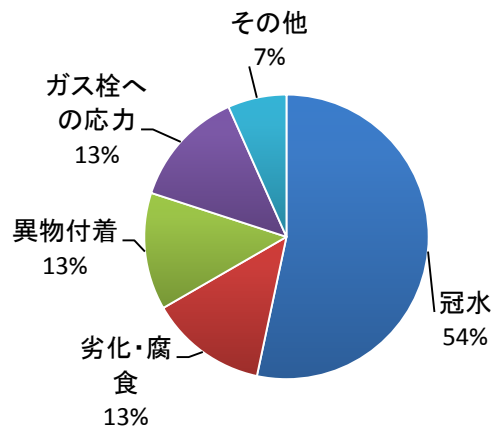
原因別内訳(全211件)



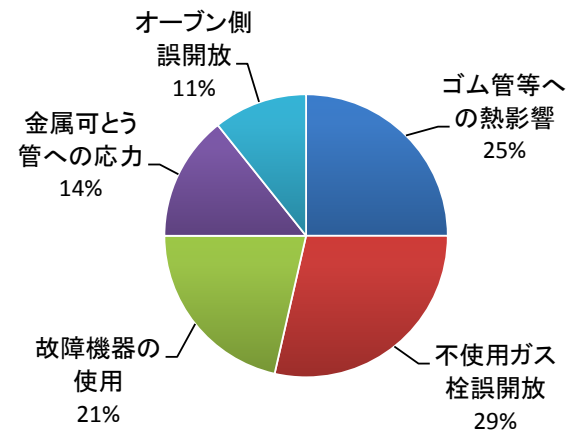
● 点火操作ミスをした消費機器



● 維持管理不足の内訳



● 取扱いミスの内訳



消費段階の事故(平成24年 一般ガス・簡易ガス)

■家庭用こんろ及びその周辺での主な事故事例(平成24年の件数)

✓ ゴム管などへの熱影響 (7件)

ゴム管がこんろ又はグリルに近接することにより熱影響を受け、ゴム管が損傷したことからガスが漏えいして着火



✓ 不使用ガス栓の誤開放 (7件)

ガス栓キャップの取り付けが不完全な状態で不使用側のガス栓を誤開放し、過流出安全機構が作動しない程度の微量のガスが漏えいして着火



✓ ゴム管の接続不良 (4件)

ゴム管の差し込み不足、またゴム管に切り込みを入れて差し込んだことにより、こんろ接続部からガスが漏えいして着火



✓ こんろ内部の焼損 (5件)

こんろ脚部が変形して底部が置き台に接触し、煮こぼれ等によってガス通路部が腐食しガスが漏えいして着火したことなど



✓ ソケットの差し込み不足 (3件)

ガスコンロの掃除後に再接続したゴム管用ソケットの差し込みが不十分であったことから微量のガスが漏えいして着火

